

NEW YORK / 横浜

親善ハンドベルコンサート

～第14回 ハンドベル世界大会 IN 大阪 プレ・イベント～

2010年7月28日(水)19:00開演(18:30開場)

横浜みなとみらいホール 大ホール

演奏曲目

- ・オペラ座の夜
- ・Fantasy on King's Weston
- ・狂った時計
- ・レ・ミゼラブル・メドレー
- ・O Worship the King
- ・小さな祈り
- ・Mirrors (万華鏡)
- ・Let there be Peace on earth

他

入場料:1000円 (全自由席)

14th International
Handbell
Symposium



N.Y. team conductor
Eileen Laurence
Eiko Cornelius



Erba (エルバ)



関東学院ハンドベルクワイア



横浜英和小学校器楽クラブ



捜真女学校聖歌隊



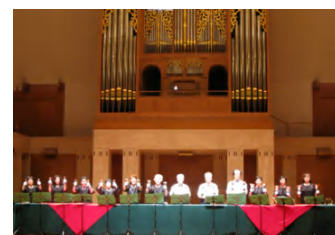
N.Y. エマニュエルリンガーズ &
カトナ・セレブレーションリンガーズ



クレシェンド



捜真小学校聖歌隊



ハンボファミリーリンガーズ



茅ヶ崎同盟教会イングリッシュハンドベルクワイア

チケット・お問い合わせ：関東学院中学校 045-231-1001 齋藤 saito.m@kantogakuin.ed.jp

お知らせ！当初、小ホールで開催の予定でしたが、収容人数の関係で大ホールに変更しました。開演時間も変更になりましたので旧チラシをお持ちの方はご注意ください。

NEW YORK・横浜 親善ハンドベルコンサートについて

今年は8月3日～7日まで、第14回ハンドベル世界大会が日本の大阪で開催されます。このイベントは1984年に第1回大会が米国で開催されました。その後2年に一度、米国・日本・英国・韓国・カナダ・豪州の順番で開催され今日に至っています。その主目的は、国境を越えた交わりの実践、ハンドベル音楽の発展、音楽を通じた世界平和の祈念が掲げられています。国境を越えたリンガー達が一堂に会し音楽を通して友情を育み、平和の鐘を鳴らし続ける。それがこの大会を通じた私たちの願いです。

今回、ニューヨークからこの大会参加のために来日する「エマニュエル・リンガーズ」と「カトナ・セレブレーション・リンガーズ」は第1回大会から関東学院ハンドベルクワイアと親交のあるチームで、1998年に幕張で世界大会が開催された折に、みなとみらいホールで親善コンサートが行われた際にも一緒に演奏した親しい仲間です。指揮者のアイリーン氏は今回演奏される「オペラ座の夜」の編曲者でもあり、ハンドベルの指導の他、多くのハンドベル楽譜を出版しています。

今回、関東学院と親交のある横浜地区のハンドベルチームやニューヨークチームと親交のあるチームの方々にも賛同をいただきこのようなコンサートを企画できたことに心から感謝しています。是非皆様にもコンサートにお出かけいただき、平和の願いがこもったハンドベルの音楽に耳を傾け、心温まる時間を一緒にしたいと心から願っています。

参加チームの簡単なお紹介

【カトナ・セレブレーション・リンガーズ Katonah Celebration Ringers】

N.Y.カトナ長老派教会所属のハンドベルチーム。CDもリリースしており、世界大会には毎回参加している。指揮者アイリーン・ローレンスの下、礼拝奉仕の他に米国内外での演奏活動もしている。今回の来日は3人のセレクトメンバーのみ。

【エマニュエル・リンガーズ Emanuel Ringers】

N.Y.郊外、プレザントビルにあるエマニュエル福音ルーテル教会所属のハンドベルチーム。教会には4つのベルチームがあり、いずれも礼拝奉仕だけでなく国内外での演奏活動を積極的に行っている。指揮者は英子コーネリアス。今回の来日は中高生のメンバーが中心。

【捜真小学校聖歌隊】

捜真小学校創立時の「合唱団」を2001年に「聖歌隊」に改名。1985年よりハンドベルを導入。校内の特別礼拝や神奈川県私立小学校音楽会で演奏している。

【横浜英和小学校 器楽クラブ】

蒔田の丘にある横浜英和小学校、4年生から6年生が加入するクラブ活動としてハンドベルを取り入れている。校内のクリスマス礼拝、私立小学校音楽会などに向けて活動している。

【捜真女学校聖歌隊】

学校内での特別礼拝で奉仕する事を目的として、合唱とハンドベル演奏をしている。今年度は中1から高三までの20名で活動している。

【Erba (エルバ)】

1996年結成。横浜・港南台を拠点としており、近年は地域以外での活動も増え、より多くの人々にハンドベルの魅力を伝えることを励みに活動している。

【クレシェンド Crescendo】

旭区民文化センターのハンドベルワークショップを母体とし、1995年より世界大会発起人の一人でもある太田和男氏の指導の下、清らかで美しく時に激しく心に残る音楽を演奏したいと願い、練習に励んでいる。

【茅ヶ崎同盟教会イングリッシュハンドベルクワイア】

1991年秋に活動を開始。当初から3つのグループがあり、視覚障害のある者も含め小学生から80代まで多数が参加し、グループ毎に週1回集まって楽しく練習している。教会行事の他、地元の学校や病院、老人施設や福祉施設等で訪問演奏の機会が与えられている。

【ハンボファミリーリンガーズ】

皇居の隣り、千代田区九段下を拠点に活動。50年近く続いたフォークダンス活動が元で15年前、ハンドベルへの華麗な転身を行い、今は生涯の友としてハンドベルを楽しんでいる。メンバーの合計年齢約1,000歳、味のある人生を歩んできた繊細(千歳)な音色が自慢。

【関東学院ハンドベルクワイア】

前指揮者太田和男氏が33年前にハンドベルを導入。第1回世界大会から全て参加、10年前から現指揮者に引き継がれ、神と人に喜ばれる音楽を目指して校内行事の他福祉施設、教会などで演奏活動中。その様子はTV等にも紹介されている。